

定量的基準を平成30年度病床機能報告結果に 反映させた場合の医療機能別の病床数

5 平成30年度病床機能報告について

○平成30年度病床機能報告の状況について
報告対象となる病院205施設、有床診療所311施設のうち、
令和元年7月末までに、
病院205施設（100%）、有床診療所302施設（97.1%）が報告。

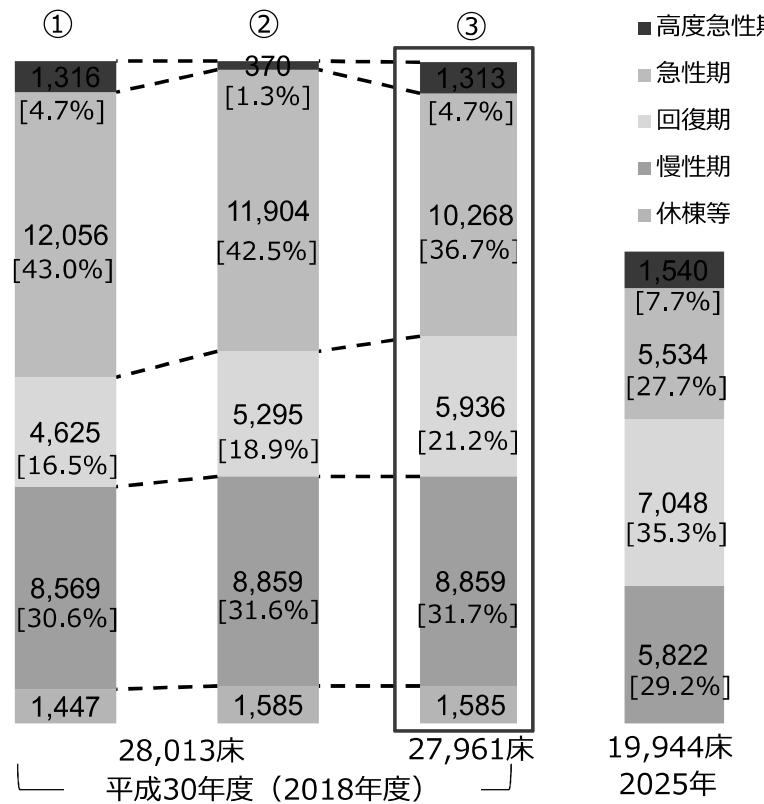
○集計可能な許可病床数について
令和元年7月末までに報告があり、病床数、医療機能に関する報告項目が
確認できる医療機関を対象として集計
病院：23,730床
有床診療所：4,885床

※うち一般に開放していない病床については、集計対象から除外
肝属医療圏：480床
奄美医療圏：122床

○今回の集計対象としては、以下の通り
病院：23,128床
有床診療所：4,885床
合計：28,013床（H29病床機能報告集計：27,835床）

6 本県の現状平成30年度病床機能報告

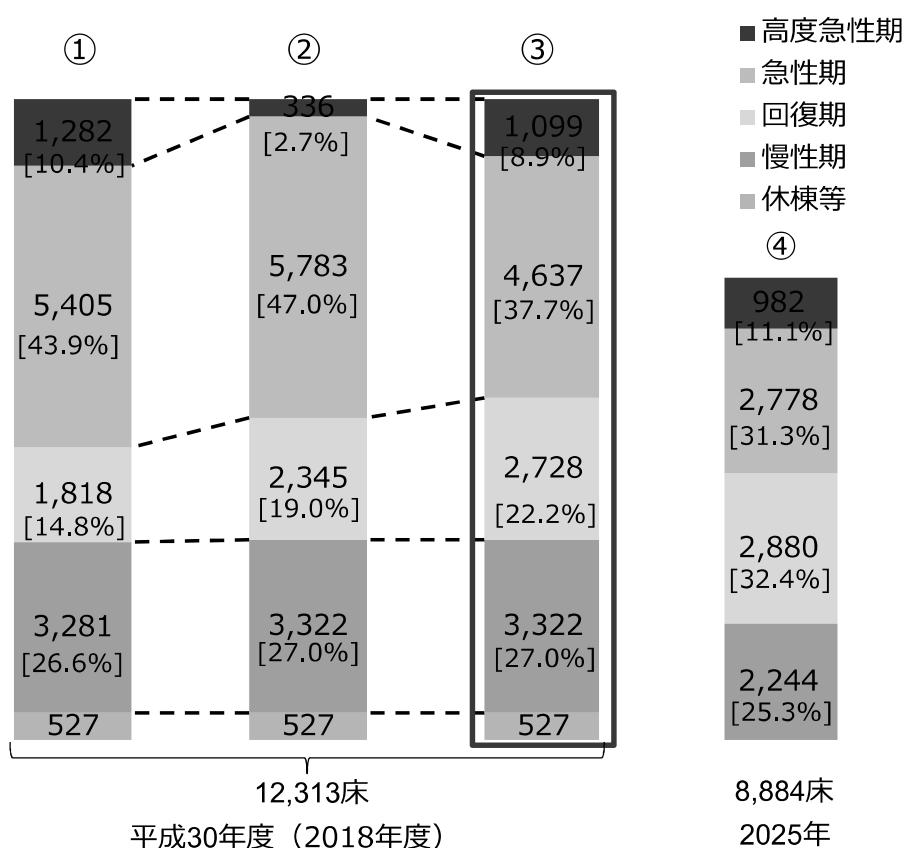
- (1)病院を入院料で分類
- (2)「重症度、医療・看護必要度」及び「平均在棟日数」の閾値を満たす場合、「高度急性期」とする
- (3) 有床診療所については、従来どおり
- (4) (1), (2), (3)であっても、「高度急性期・急性期に関する医療」を全く提供していない場合は、「回復期」若しくは「慢性期」とする



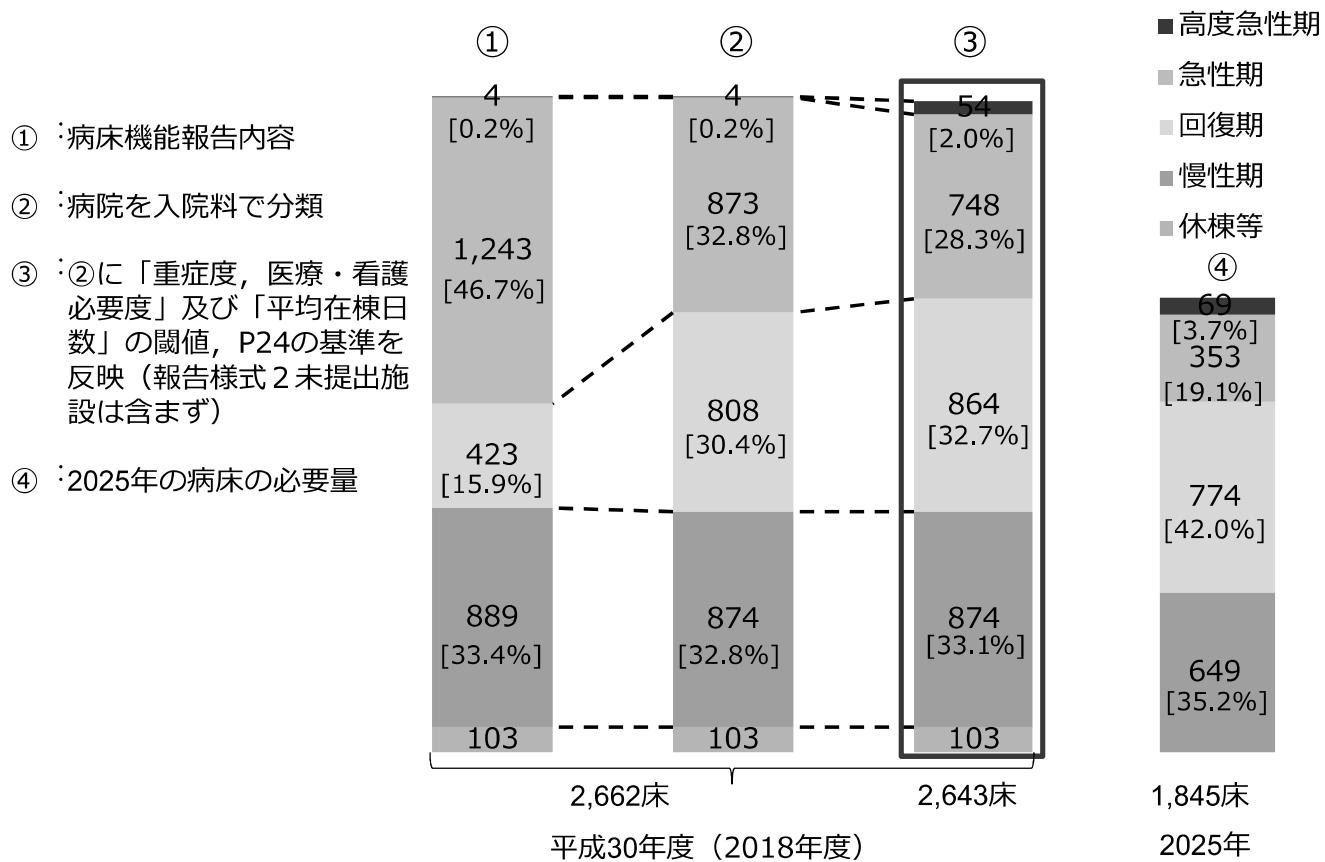
① :病床機能報告内容, ② :入院料による分類を反映
③ :②枠に、左記(2)と(4)を適用 (報告様式2未提出施設は含まず)

6-1 鹿児島保健医療圏の現状

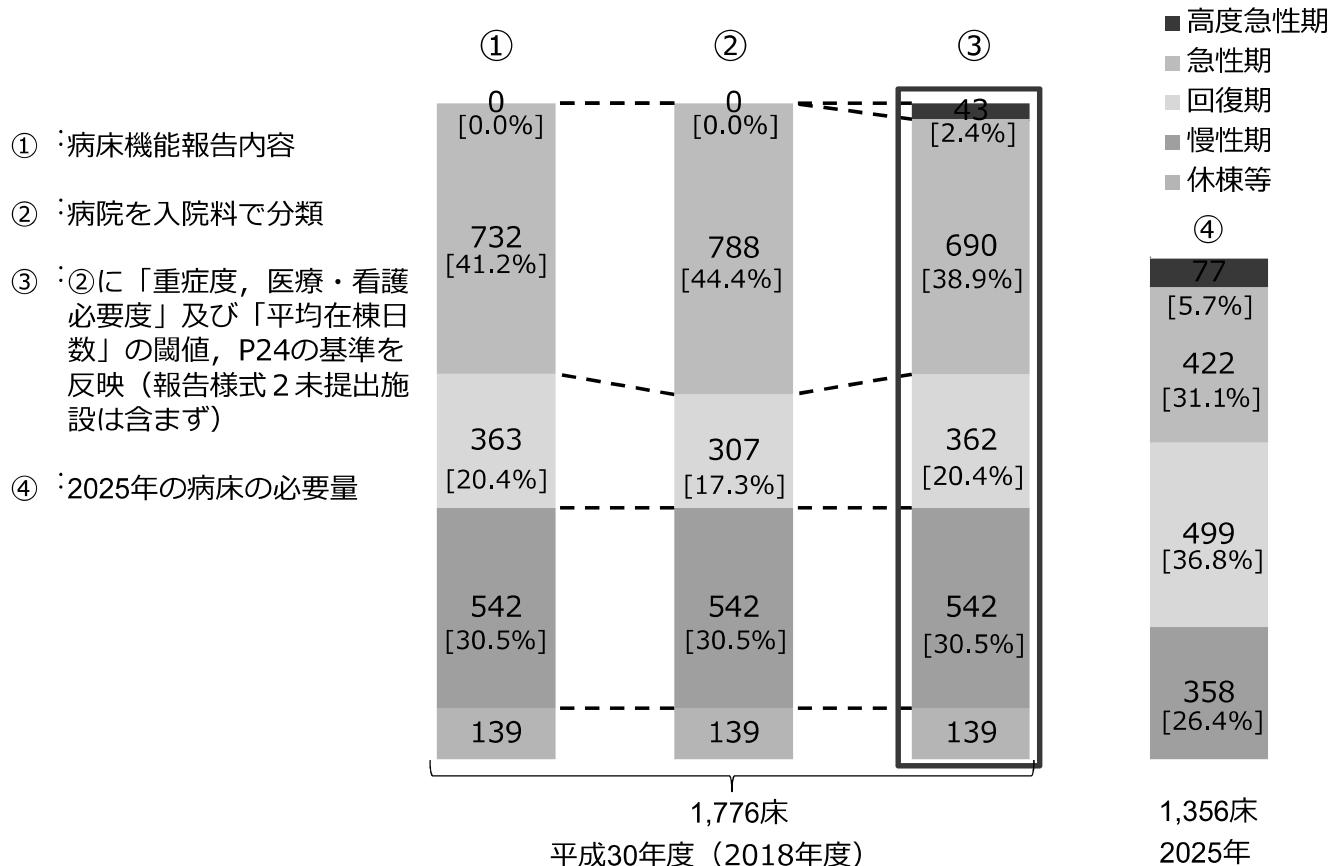
- ① :病床機能報告内容
- ② :病院を入院料で分類
- ③ :②に「重症度、医療・看護必要度」及び「平均在棟日数」の閾値、P24の基準を反映 (報告様式2未提出施設は含まず)
- ④ :2025年の病床の必要量



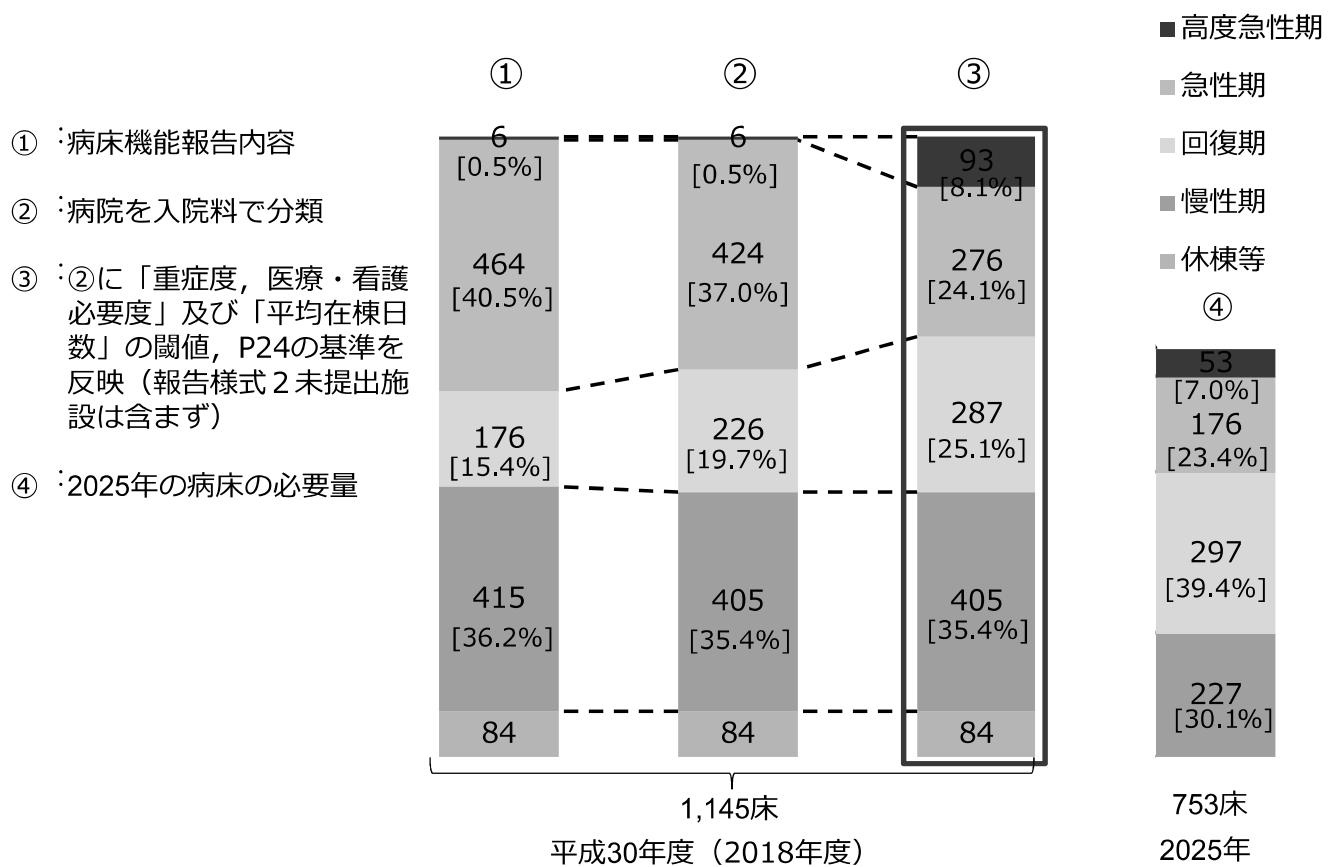
6 – 2 南薩保健医療圏の現状



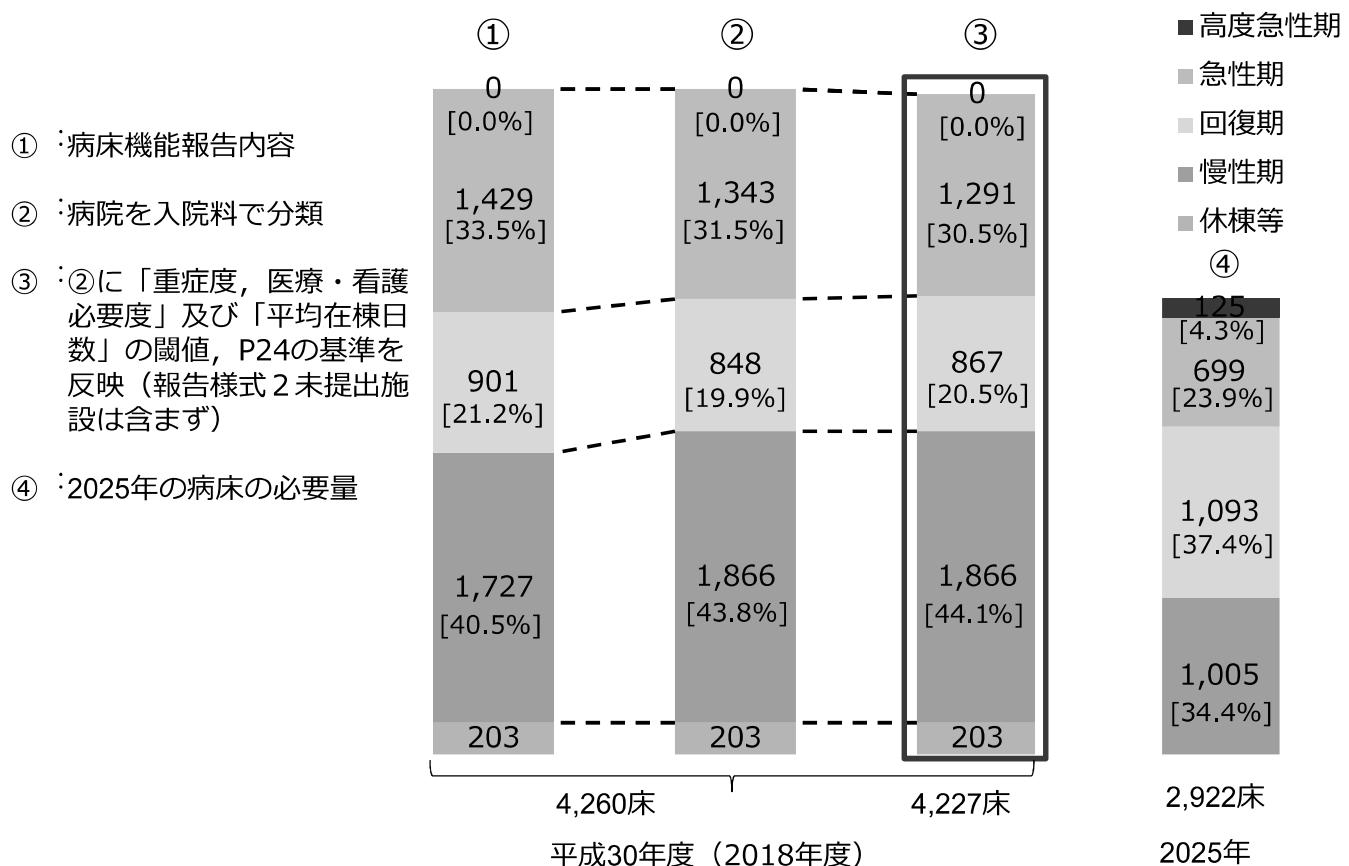
6 – 3 川薩保健医療圏の現状



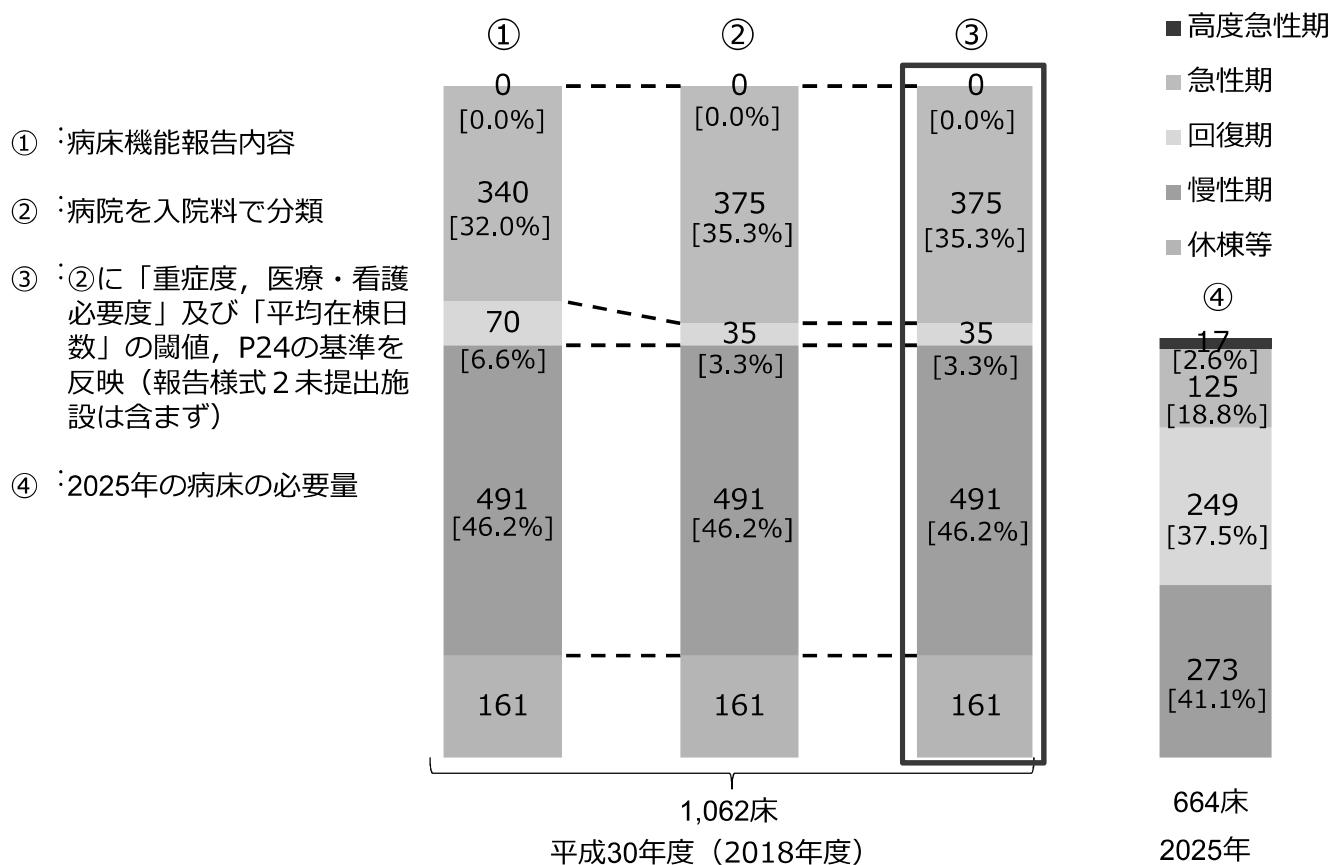
6 – 4 出水保健医療圏の現状



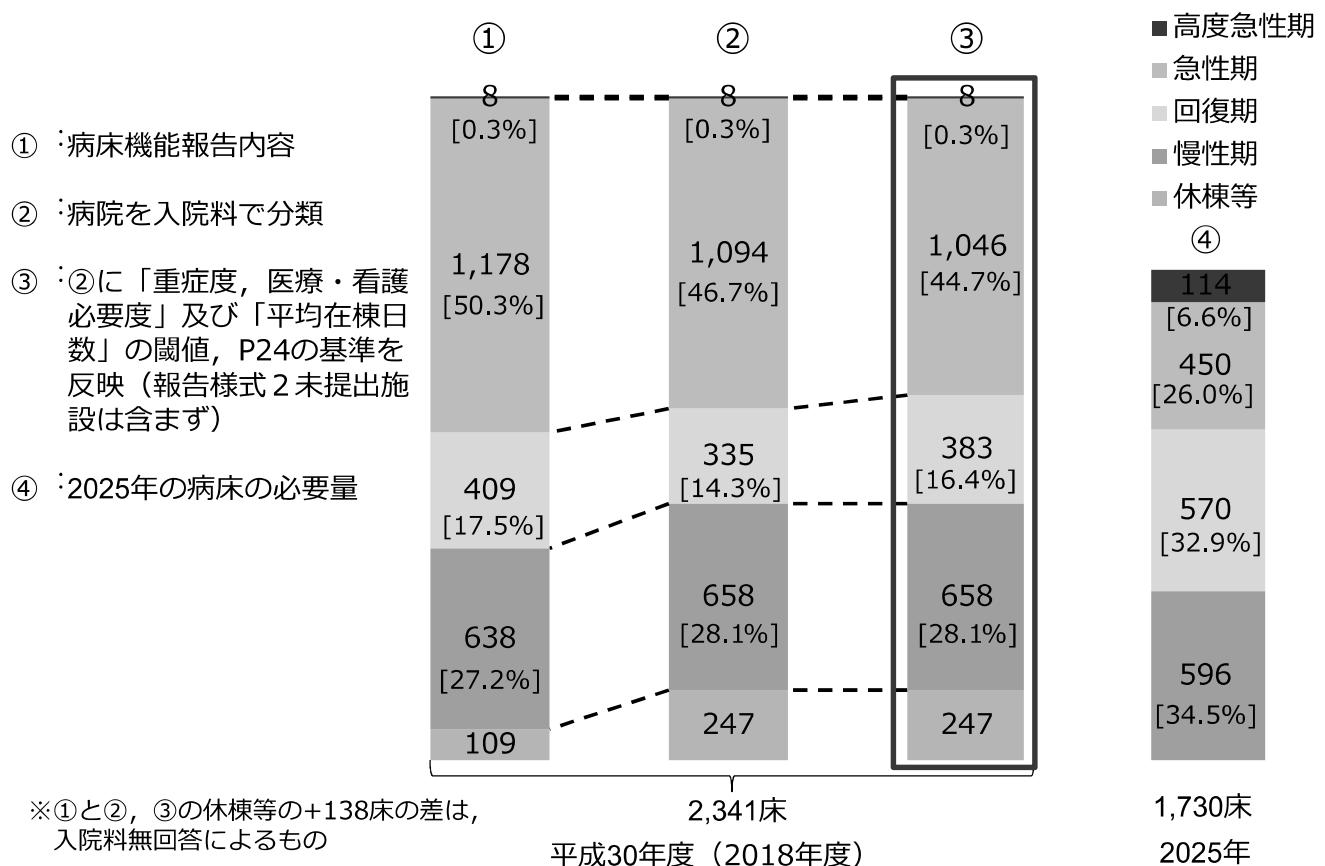
6 – 5 姶良・伊佐保健医療圏の現状



6-6 曽於保健医療圏の現状

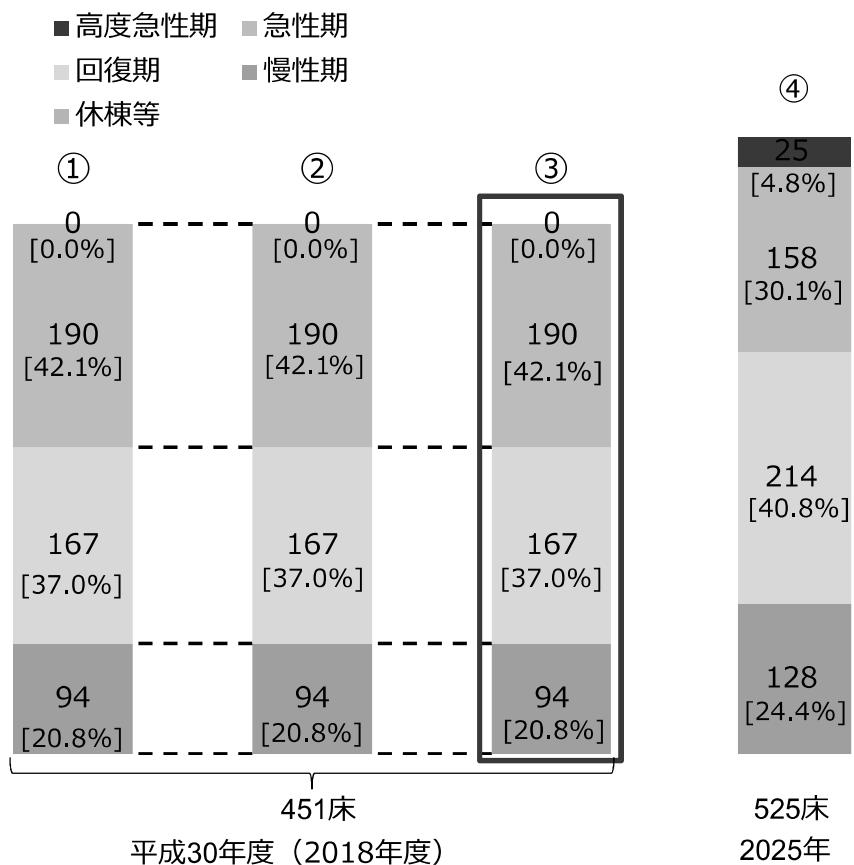


6-7 肝属保健医療圏の現状



6-8 熊毛保健医療圏の現状

- ① :病床機能報告内容
- ② :病院を入院料で分類
- ③ :②に「重症度、医療・看護必要度」及び「平均在棟日数」の閾値、P24の基準を反映（報告様式2未提出施設は含まず）
- ④ :2025年の病床の必要量



6-9 奄美保健医療圏の現状

- ① :病床機能報告内容
- ② :病院を入院料で分類
- ③ :②に「重症度、医療・看護必要度」及び「平均在棟日数」の閾値、P24の基準を反映（報告様式2未提出施設は含まず）
- ④ :2025年の病床の必要量

